KONICA MINOLTA

適用機種：販売モデルは地域により異なります。

カラー機（CL）	C14010シリーズ、C5080シリーズ、C8100シリーズ
モノクロ機（BW）	---

オペレーションクイックガイド - No. 03A -

印刷ワークフロー
KM製コントローラー

Ver. 01.02

目次

1 概要

2 プリンタードライバー

3 AccurioPro Hot Folder

4 AccurioPro Print Manager



1 概要

➢ 本機にプリントデータを送信して印刷する方法はさまざまですが、まずはプリンタードライバーをインストールすることで、様々な印刷フローを実現できます。

プリンタードライバーをインストールすればこんなことができます

2 プリンタードライバー

プリンタードライバーを使用して、そのまま印刷できます。

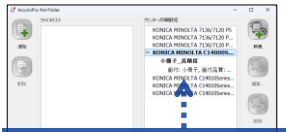


3 AccurioPro Hot Folder

アプリケーションを起動しなくても**AccurioPro Hot Folder**上でプリンタードライバーを操作し、希望の印刷条件でホットフォルダーを作成できます。

印刷条件設定





設定条件がプリンターごとに保存される（＝ホットフォルダー作成）



デスクトップにショートカットを作成すれば、ドラッグ&ドロップで印刷可能

4 AccurioPro Print Manager

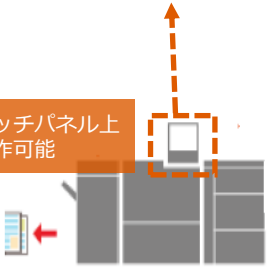
ドライバーの［ワークフロー］タブでジョブを一時保存しておくと、**AccurioPro Print Manager**で簡単に編集/印刷ができます。

一時保存したジョブが表示



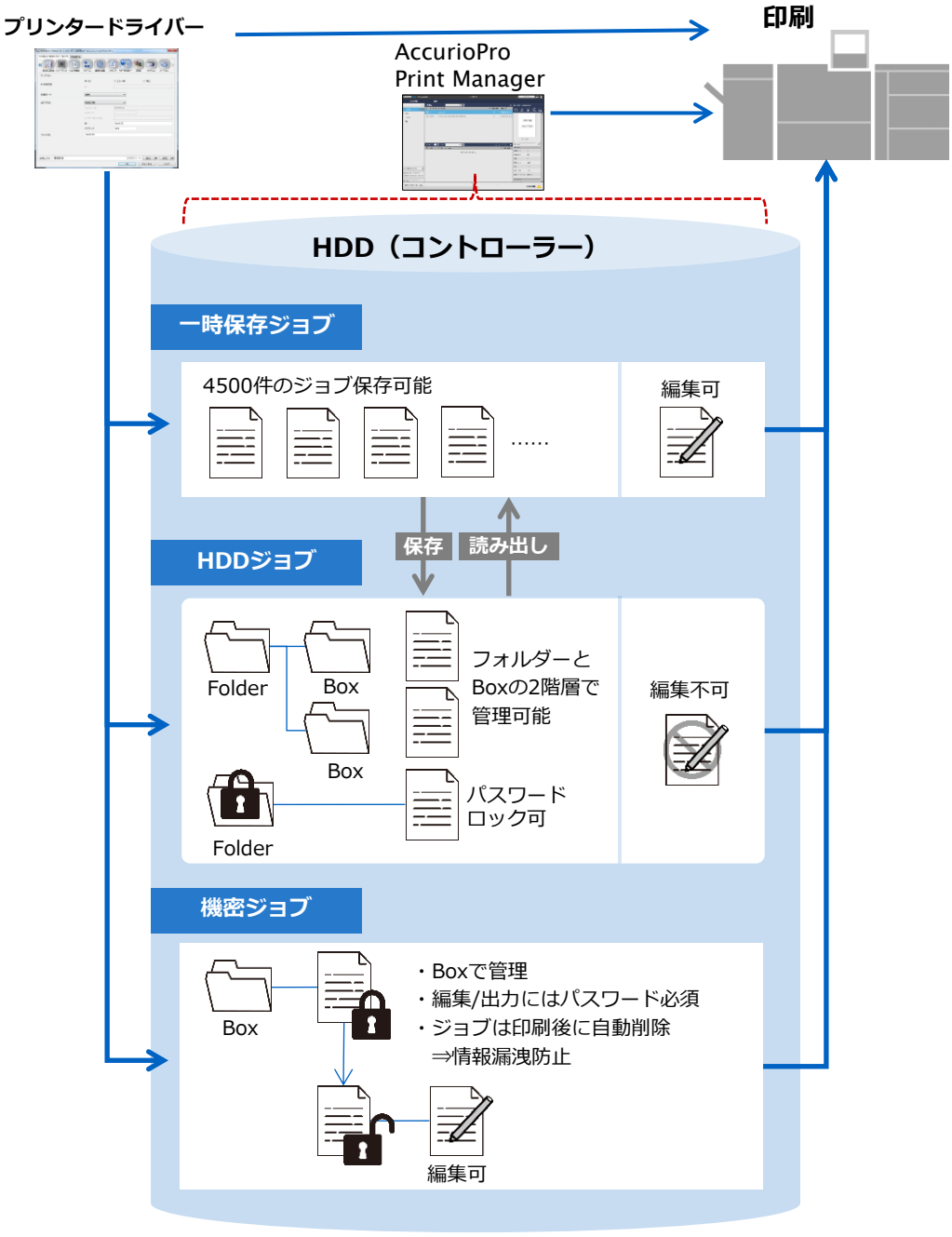
元設定の編集も可能

本体タッチパネル上でも操作可能



1 概要

印刷ジョブの入出力



2 プリンタードライバー

2-1. プリンタードライバーとは

PCからプリンターに接続して印刷するために必要なソフトウェアです。
ここではPS Pluginドライバーの説明をしています。画面はWindows版を使用しています。

2-2. インストール (Windows / Mac)

イメージコントローラーのフォルダーにアクセスすることで、プリンター
ドライバーをダウンロードできます。詳しくは、動画をご参照ください。

03A-010 プリンタードライバーのインストール(Windows)

03A-020 プリンタードライバーのインストール（Mac）

2-3. 印刷フロー

詳しくは動画をご参照ください。

03A-030 アプリケーションからのジョブ設定（Windows）

03A-040 アプリケーションからのジョブ設定（Mac）

① ファイルを開く

↓

② 「印刷」メニューを選択

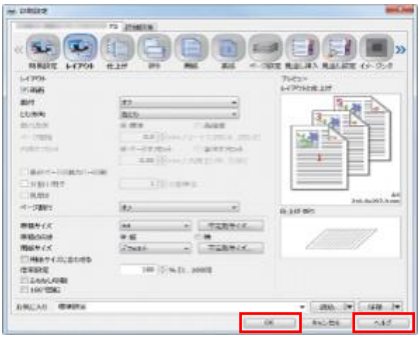
アプリケーションを開き、「印刷」メニューを選択する。

③ プリンタードライバーを選択



④ ジョブに応じて、印刷設定を実施

「用紙」、「レイアウト」、「仕上げ」などから設定する。



⑤ OKをクリック

↓

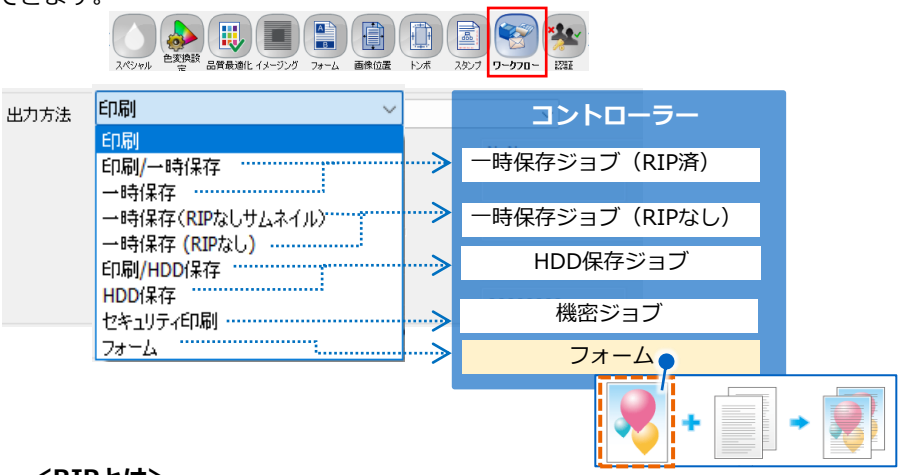
⑥ 印刷する

タブごとにさまざまな設定があり、希望の仕上がりを実現します。各設定の使用方法については右下の［ヘルプ］をご確認ください。

2 プリンタードライバー

2-4. 出力方法とRIPについて

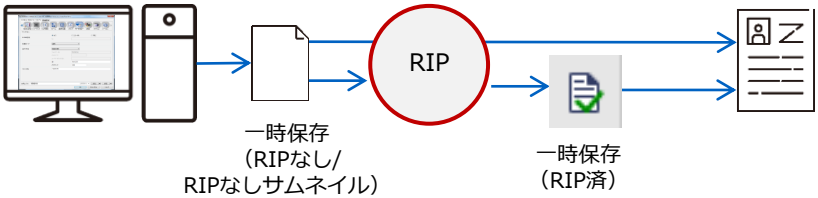
[ワークフロー]タブを開くと、ジョブの印刷や一時保存などの出力方法を選択できます。コントローラーに保存されたジョブは、Print Manager等で管理/編集/印刷等行うことができます。



<RIPとは>

RIP（Raster Image Processor）とは、文字や画像データをラスター・イメージ（ビットマップ）に変換する処理です。ドライバーから［一時保存（RIPなし/*RIPなしサムネイル）］でインポートしたのち、AccurioPro Print ManagerからRIP処理をすることもできます。

*印刷用RIPは未実施のままサムネイルのみ表示



サイズが大きいほどRIP処理に時間を要します。また、カラー等の設定を変更すると再度RIPが必要になります。そのため、最終的な設定が決まってからRIPすることをおすすめします。

2-5. プリンタードライバーを使って印刷してみよう



03A-050
小冊子印刷をしてみよう
（PS Plug-in Driver）

3 AccurioPro Hot Folder

3-1. AccurioPro Hot Folderとは

コンピューター上にジョブ条件を設定したフォルダーやアイコンを作成し、ファイルをドラッグ&ドロップするだけで、設定しておいたジョブ条件で印刷できます。

対応ファイル形式：PDF / TIFF / PS / ASCII テキスト / EPS / PPML / JPEG / TXT

事前準備：PS Plug-inドライバーのインストール（2章参照）

3-2. インストール（Windows/Mac）

以下のURLからダウンロードし、インストールします。（URLはWin、Mac共通）
https://www.konicaminolta.jp/business/download/software/utility.html

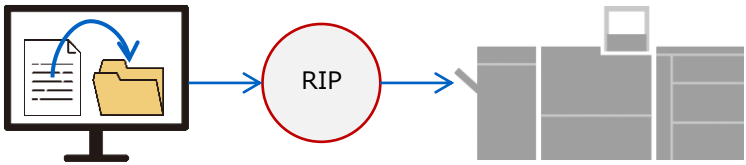
3-3. 印刷フロー

① ホットフォルダー設定を登録する

↓

② ジョブをホットフォルダーにドラッグ&ドロップ

ジョブが送信され、設定に従って印刷される。



詳しくは、動画をご参照ください。 03A-060 AccurioPro Hot Folder 印刷フロー

参考 動画内、**ショートカットアイコン**と**任意フォルダー**それぞれのホットフォルダーの相違点は下記の通りです。

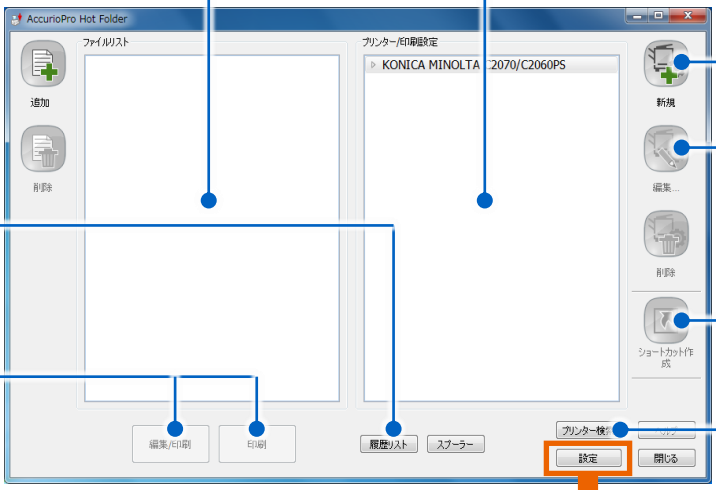
	ショートカットアイコン	任意フォルダー
作成方法	追加した印刷設定を選択して、［ショートカット作成］をクリック	任意フォルダーを選択して、Hot Folderとして設定
設定の切替え	不可。1つの印刷設定につき、1つのショートカットアイコンを作成	可能。1つのフォルダーで、プリンターや印刷設定の切替え可能
送信済みジョブ	ファイルは残らない。	［ゴミ箱］に移動するか指定フォルダーに移動するか選択

3 AccurioPro Hot Folder

3-4. ホーム画面について

ファイルリスト
ファイルをリストに追加して、管理や印刷ができる。左側の［追加］ボタンからファイルを追加

プリンターと印刷の設定
プリンターおよびそれに紐付く印刷設定を追加して管理できる。



印刷設定を新規作成

印刷設定を編集

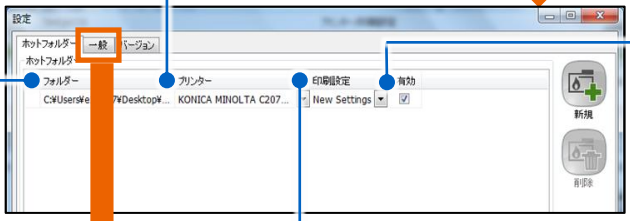
印刷済ジョブの履歴をエクスポートし、CSV形式で保存

ショーカットアイコンを任意の場所に作成

［ファイルリスト］内のファイルのジョブ設定を編集/印刷

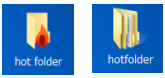
プリンターを検索して追加

ホットフォルダーと紐付けるプリンターを選択



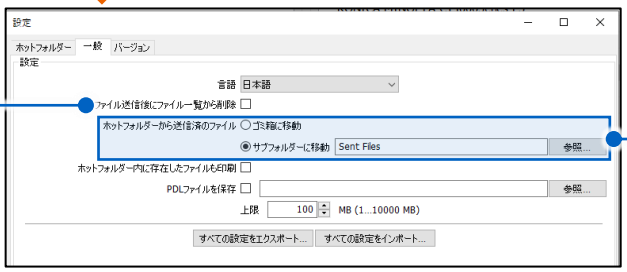
ホットフォルダーとして使用するフォルダーを［新規］ボタンより選択

チェックを入れると、選択したフォルダーがホットフォルダーとして機能する



有効時　無効時

ホットフォルダーで使用する印刷設定を選択



チェックを入れると、ホーム画面で印刷したファイルが自動で ファイルリストから削除

ホットフォルダーから印刷したファイルを自動でゴミ箱に移動するか、指定フォルダーに移動するかを設定

4 AccurioPro Print Manager

4-1. AccurioPro Print Managerとは

プリントシステム全般の管理を行うアプリケーションです。PCまたは本体操作パネルからブラウザー経由で本機の状態を確認したり、ジョブの編集や印刷をすることができます。

4-2. アクセス方法

PCから： Webブラウザーを起動し、アドレスバーに以下のURLを入力します。
http://<コントローラーのIPアドレス>/printmanager.html

本体パネルから： 本体タッチパネルの［コントローラー］タブからアクセスできます。

4-3. ログイン（PC/本体パネル共通）

① 任意のユーザー名を入力します。

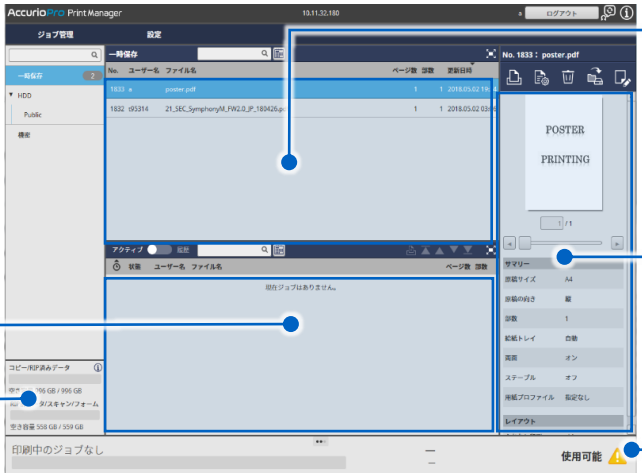
ログインしてジョブをアップロードする際に、入力したユーザー名がジョブリストの［ユーザー名］に表示されます。

② ［OK］をクリックします。



4-4. ホーム画面について（PC/本体パネル共通）

03A-140 AccurioPro Print Manager 基本操作



<注意>

本体タッチパネルの［ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ］からは、以下の操作はできません。

- ドラッグ& ドロップ操作
- 各種ファイルのアップロード、ダウンロード、インポート、エクスポート
- プリンター検索

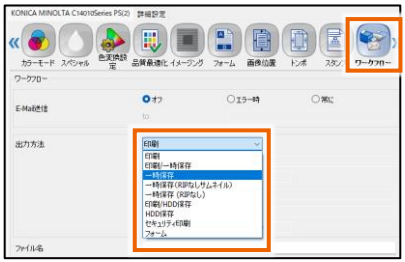
4 AccurioPro Print Manager

4-5. 印刷フロー

プリンタードライバーで一時保存したジョブをAccurioPro Print Managerで編集/印刷してみましょう。

①［ワークフロー］タブから出力方法を選択

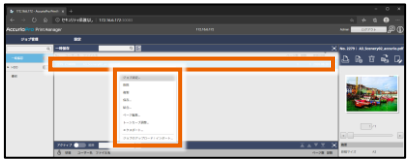
今回は［一時保存］を選択。



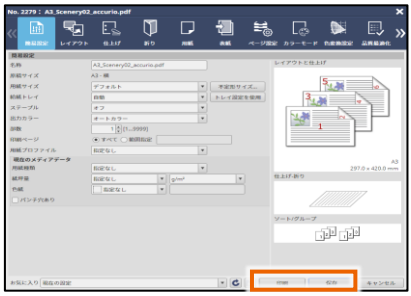
②［OK］をクリックします。



③ AccurioPro Print Managerのジョブリストから該当ジョブを選択し、右クリックして［ジョブ設定］を選択します。

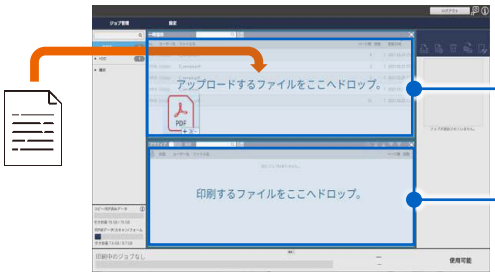


④ ジョブ設定画面で編集します。



⑤ ［保存］で編集した設定を保存し、［印刷］で出力します。

<こんなこともできます>

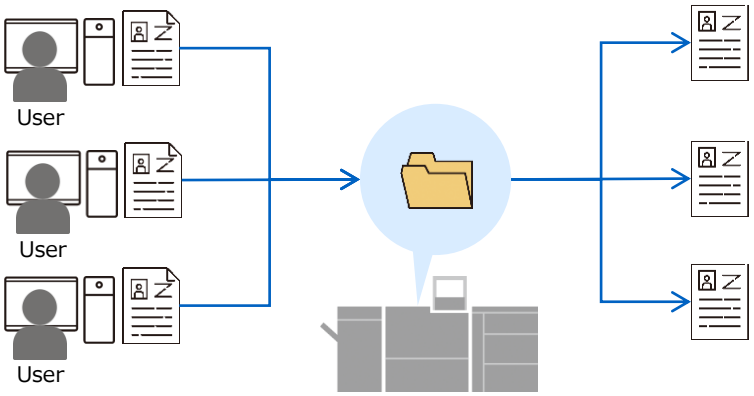


PC上のファイルをジョブリストにドラッグ&ドロップすると、保存ジョブリストに追加されます。

PC上のファイルを［アクティブ］ジョブリストにドラッグ&ドロップすると、直接印刷できます。

4-6. AccurioPro Print Managerでホットフォルダーを作成する

ホットフォルダーをイメージコントローラーのHDDに作成すると、ネットワーク経由で他のユーザーもフォルダーを共有できます。複数のユーザーが同じフォルダーにファイルをコピーすることで、すべて同じジョブ条件で印刷できます。



AccurioPro Print Managerで作成するホットフォルダーの特徴は以下の通りです。

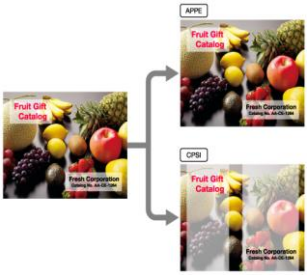
- プリンタードライバーおよびAccurioPro Hot Folderのインストールは不要
- 管理者がホットフォルダーの印刷設定を一元管理でき、管理者以外のユーザーは印刷設定を行う手間が省ける。

詳しくは、動画をご参照ください。 03A-080 Hot Folder 印刷フロー（AccurioPro Print Manager）

4 AccurioPro Print Manager

4-7. AccurioPro Print Managerを使って印刷してみよう

03A-090 APPE 印刷をしてみよう (AccurioPro Print Manager)



03A-100 ポスター印刷をしてみよう (AccurioPro Print Manager)

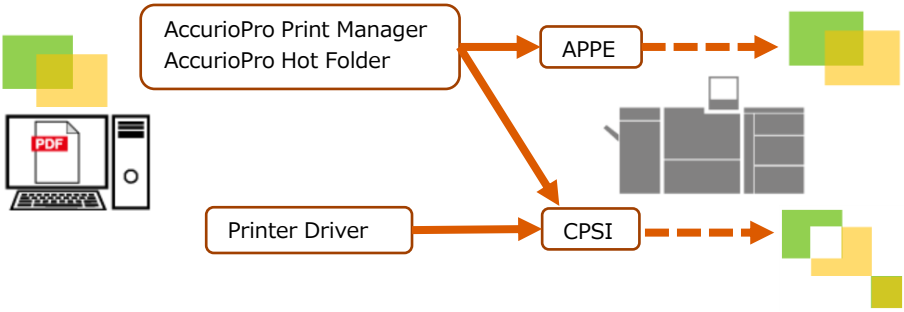


<APPEって何？>

本機のコントローラーは、APPE（Adobe PDF Print Engine）を搭載しています。
PDF のデータイメージをそのまま再現する印刷に適しており、特に、透明効果の再現性に優れています。
本機では、AccurioPro Print Manager / AccurioPro Hot Folder で印刷する場合に、APPE を選択して印刷できます。
お使いの機種によってはAPPEオプションが必要になる場合があります。
APPE印刷はPDF/X-4（PDF 1.6）に対応しています。

参考

プリンタードライバーで印刷する場合は、CPSI（Configurable PostScript Interpreter）でRIP されるため、透明効果を再現できません。透明効果を再現したい場合には、AccurioPro Print ManagerかAccurioPro Hot FolderでAPPE を選択して印刷してください。



MEMO

© 2025 KONICA MINOLTA, INC.